

令和7年度を振り返って

ラグビーフットボール専門部

はじめに、京都府中体連の先生方ならびに各学校の顧問の先生方、各専門委員の先生方、会場を提供していただいた関係諸団体のご協力を賜り、また、大会運営にご尽力いただいた皆様方に厚く御礼を申し上げます。

全19チームが参加し、9/6(土)～10/18(土)に試合を行い、全7日間の日程で大会を実施した。決勝戦は、春季総体と同じ伏見中学校と藤森中学校のカードとなり、リベンジに燃える藤森中とそれを受けて立つ伏見中との熱戦が予想された。前半8分伏見中学校が素早い展開からトライ、ゴールも成功し先制する。その後藤森中学校も反撃。11分に裏のスペースにボールを転がしトライ、ゴール成功。20分にも相手トライライン前で得たペナルティーからFWが突っ込み、トライ、ゴール成功で、藤森中学校14-7伏見中学校で前半を終える。後半も両チームのスピーディーなアタックと粘り強いディフェンスでゲームは進むが、なかなか得点が入らない膠着状態が続く。17分、伏見中学校が相手トライライン前からモールを組み、押し込んでトライ。ゴールが成功すれば同点かと思われたが、藤森中学校の必死のチャージにあい、ゴールならず。残り時間、藤森中学校は凄まじいディフェンスを繰り返し、2点差を守り切り、14-12で優勝した。

以上の結果から、近畿大会には藤森中学校と伏見中学校が出場した。

藤森中の1回戦の相手は、兵庫県代表の関西学院中等部との対戦となった。関西学院中等部が先制し、前半は12-14と追いかける展開となったが、後半すぐに1トライを取り返し逆転すると、その後もトライを重ね、33-21で勝利し、準決勝に進出した。準決勝の相手は、大阪府代表の東海大学付属仰星高等学校中等部との対戦となった。前半は、圧倒的なパワーとスピードを誇る東海大学付属仰星高等学校中等部の攻撃に、0-26とリードを許して終える。後半、FW・BK一体となった攻撃で2トライを返すが、前半のリードを守られ、12-40で敗退となった。

伏見中学校の1回戦の相手は、滋賀県代表の瀬田北中学校との対戦となった。序盤から落ち着いた試合運びで、トライを重ね24-0で前半を終えた。後半もトライを重ね、38-0で勝利し、準決勝に進出した。準決勝の相手は、大阪府代表の東大阪市立英田中学校との対戦となった。実力は拮抗しており、前半を5-12で終える。後半も一進一退の攻防が続き、終了間際に伏見中学校がトライを奪い、17-17の同点。ゴールが決まれば逆転となったが、惜しくもはずれ、同点のままノーサイドとなった。抽選の結果、伏見中学校の決勝進出はならず、大会を終えた。

最後になりましたが、中体連の先生方、専門委員の先生方、ならびに教育委員会、ラグビーフットボール協会のご協力により、大会を無事終了できましたことを報告させていただきますと共に、厚く御礼申し上げます。

令和7年度 第66回京都市中学校選手権大会 兼
第78回京都府中学校総合体育大会ラグビーフットボールの部

優勝：藤森
準優勝：伏見
3位：上京
洛南

